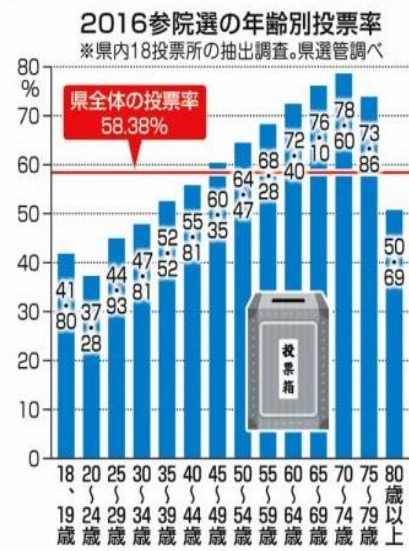


① 津久見市の18歳投票率が際立って高かった理由は何でしょうか。

津久見高校生が投票事務補助員を務める取り組みなどで、選挙への意識が高まった。



10代の有権者数2万1981人のうち9359人が投票。市町村別で最高は津久見市が63・32%。日出町の49・34%、臼杵市の49・久見高校の生徒が投票事務

### 7月の参院選

県選挙管理委員会は、参院選（7月10日投開票）で初めて選挙権を得た18、19歳の投票率をまとめた。選挙区の投票の全数調査で、投票率は42・58%。全体の58・38%を15・80%下回った。18歳は47・75%、19歳は37・17%だった。選挙権年齢引き下げに向けて高校生を中心に強化した啓発活動の効果がうかがえるものの、あらためて若者の政治への関心の低さが目立った。

# 10代投票率42%

補助員を務める取り組みなどもあり、県選挙管は「市内全体で10代の選挙への意識が高まったのではないか」。

## 全体より15%低く 最高は津久見の63%

選挙権年齢引き下げに向け、県選挙管は例年2〜3校で実施していた高校での出前授業を2015年度は29

② 下の表を見ると、同じ10代でも18歳と19歳では投票率に差が見られます。理由を考えてみましょう。

高校生を中心に強化した啓発活動の効果があつた。

市町村	18歳投票率 (%)	19歳投票率 (%)	10代投票率 (%)
大分市	47.60	37.46	42.56
別府市	47.55	37.88	42.57
津田市	47.85	35.69	42.56
日田市	42.53	30.88	37.00
佐伯市	44.80	28.04	37.42
臼杵市	51.77	46.08	49.24
津久見市	72.73	54.11	63.32
竹田市	43.26	29.76	36.71
豊後高田市	45.15	38.58	41.94
杵築市	52.86	33.77	44.23
宇佐市	46.49	38.43	42.59
豊後大野市	50.48	42.98	46.55
由布市	50.77	44.44	47.60
国東市	55.92	32.75	43.48
姫島町	44.44	25.00	35.29
日出町	51.10	47.49	49.34
九重町	39.13	26.88	32.97
玖珠町	36.20	32.43	34.20
県計	47.75	37.17	42.58

年齢別投票率の抽出調査の結果も同時に公表。各市町村で平均的な投票所1カ所を選び、計18投票所の調査結果をまとめた。20〜24歳の37・28%が最低で、唯一30歳台にとどま

た。大分選挙区の投票率は2013年の前回参院選より5・23%上昇。都道府県別で全国8位

だった。10代から40代前半まで全体の投票率を下回った。男女別では、10代と25〜64歳で女性が上回り、20代前半と65歳以上で男性の方が高かった。県選挙管は「高校生以外の若者層にどうアプローチするかも大切。政治を身近に感じてもらおうような啓発活動を進めたい」と話している。

(2016年9月6日付朝刊県政面)

③ 記事には、県選挙管理委員会があちこちで出前授業をしていることが書かれています。皆さんだったら、どんな出前授業だったら受けてみたいですか？

自分たちで模擬政党を作り、選挙の流れを体験できる授業など